

山梨県水産技術センター・研究課題事前評価表

山梨県水産技術センター課題評価委員会(2011.9.27)

試験・研究課題名:カワウの食性調査に基づく被害対策の効果検証

大課題名:漁業被害の軽減

小課題名:カワウの餌魚種選考性の解明

細目課題:カワウの食性調査に基づく被害対策の効果検証

担当者名:研究員 芦澤 晃彦

評価項目	評価点	指摘事項
1 課題設定の必要性 (背景、社会的ニーズ)	5 / 5	全国的な問題であり、必要性は高い。
2 課題の新規性、独創性	5 / 5	カワウの抑制対策はきわめて独創的である。
3 目的・内容の整合性 妥当性	4 / 5	研究課題名を再考して欲しい。
4 研究手法の的確性、 技術的可能性	5 / 5	技術的には確立されているので、引き続き推進して欲しい。
5 成果の期待度	5 / 5	さらなる食害軽減につなげて欲しい。
総合評価	4.8 / 5	センターの最先端の技術をさらに前進させて欲しい。

「注」 評価点の目安

評価 点数	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
	5	4	3	2	1

試験研究機関の処置

課題名を、「カワウの食性調査に基づく被害対策の効果検証」に変更した。
ドライアイスによる繁殖抑制は確立されているので、より効率的な漁業被害の軽減を実施していく。

※当初課題名 カワウによる漁業被害軽減